

昭和町委託事業

県内初！

# 認知症伴走型支援拠点

# ひばり



# OPEN

Since 2024.6



認知症伴走型支援拠点とは、認知症の人やその家族が認知症の診断を受けた直後から継続して相談できる場です。診断後の戸惑いや不安、どこでだれに話したらよいか迷うような想いを話す場として、わたしたちにお気軽にご相談ください。

物忘れは気になるけど...

最近、ちょっと家族が心配...

認知症？介護って何するの？

相談するだけでも気持ちが楽になることも。

地域の資源を活用し、社会参加を続けながら、  
自分らしく生きがいのある生活を続けませんか？

開所日時：毎月第2・第4 木曜日 13:30~15:30

※電話相談は随時受付（平日 9:00~16:00）

場所：介護老人保健施設ひばり苑（武川病院隣接/飯喰 1277）

電話：055-275-9511

対象：昭和町在住の認知症の方とその家族、又は昭和町在住で

認知症について知りたい方等（相談費用は無料です）



ホームページはこちら



# 山梨日日新聞に

## 昭和町委託事業

# 認知症伴走型支援拠点

# ひばり

## が掲載されました。

県内初！



梨 日 日 新 聞

2024年(令和6年) 8月7日 水曜日

### じネットワーク



## 昭和町が県内初

# 峡中

桑原久美子  
井村賢紳

# 介護施設の専門職相談対応

# 認知症伴走型支援へ拠点

昭和町は、同町飯喰の介護老人保健施設ひばり苑に、認知症の人や家族が継続的に相談できる「認知症伴走型支援拠点を整備した。県内での整備は初めて。専門的な知識を持ち、日頃から現場で認知症ケアに当たっているスタッフが相談に応じる。担当者は「窓口の一つとして気軽に利用してほしい」と呼びかけている。

〈桑原久美子〉

町福祉介護課によると、認知症伴走型支援拠点は、グループホームなど地域にある資源を活用して整備し、認知症の人の日常生活や介護方法に関するアドバイスを継続的に行う。

町地域包括支援センターに昨年度寄せられた認知症に関する相談件数は907件で、5年前(2018年度、161件)に比べて5

・6倍に増加している。こうした状況を受け、町は地域で相談できる窓口を増やし、支援体制を充実させようと、ひばり苑に委託して6月に整備した。

ひばり苑では第2、4木曜の午後1時半〜3時半に相談室を開所し、社会福祉士、ケアマネジャーなどの資格を持つスタッフ3人が打ち合わせをするスタッフらから昭和町飯喰の介護老人保健施設ひばり苑

問い合わせはひばり苑、電話055(275)9511(平日午前9時〜午後4時)。